



平成31年3月期 第2四半期決算説明会

平成30年11月20日

安藤ハザマ



Ⅰ. 平成31年3月期 第2四半期決算の概況

決算の概況



連結売上高 **1,686** 億円
(前年同期比 △10.0%)

■完成工事高の減少

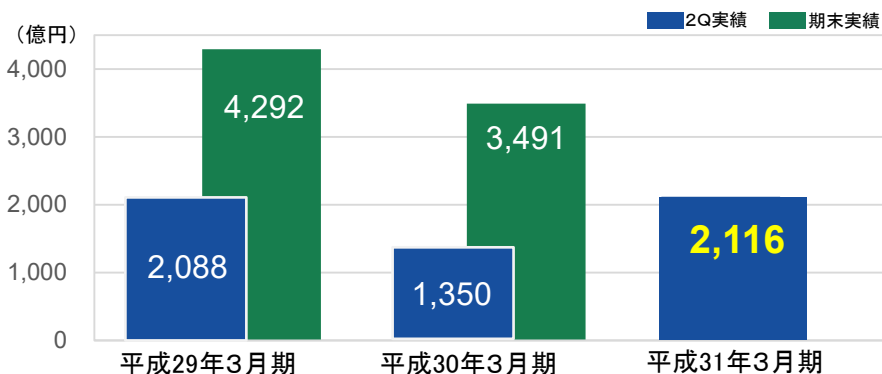
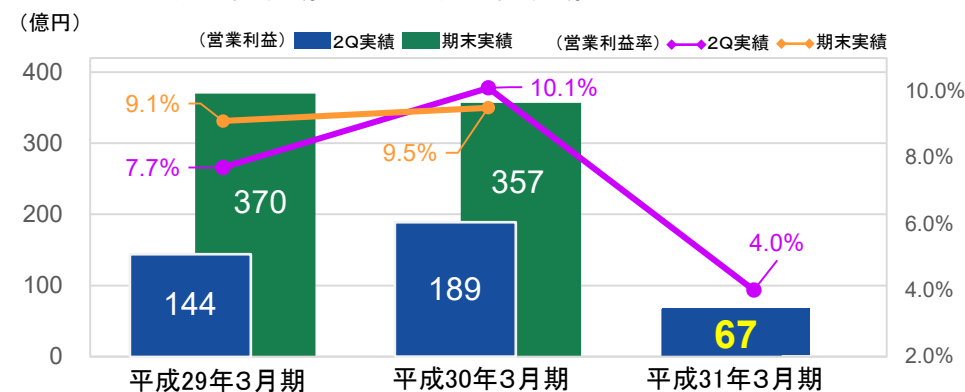
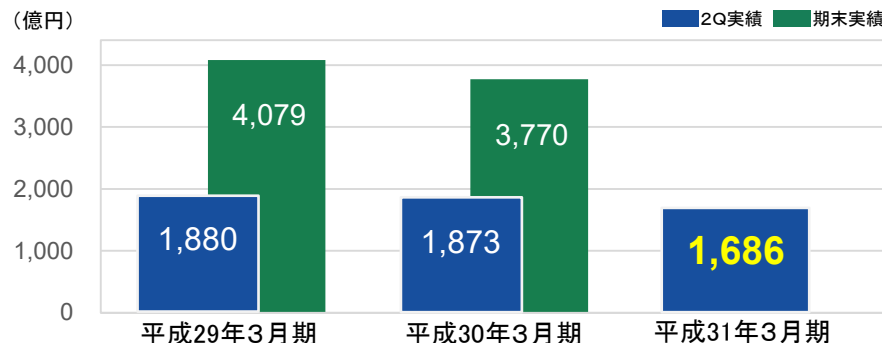
連結営業利益 **67** 億円
連結営業利益率 **4.0** %

(連結営業利益 前年同期比 △64.5%)
(連結営業利益率 前年同期比 △6.1P)

■完成工事高の減少および、火災事故に係る工事損失引当金37億円の計上等による完成工事総利益の低下

個別受注高 **2,116** 億円
(前年同期比 +56.7%)

■土木の大型工事の順調な受注



【連結】経営成績



	平成30年3月期 第2四半期累計期間		平成31年3月期 第2四半期累計期間		
	実績	期初予想	実績	前年同期比 差異	期初予想比 差異
売上高	1,873	1,820	1,686	△10.0%	△7.4%
売上総利益	295	229	177	△40.2%	△22.7%
(売上総利益率)	(15.8%)	(12.6%)	(10.5%)	(△5.3P)	(△2.1P)
販売費及び一般管理費	106	113	109	+3.4%	△3.0%
営業利益	189	116	67	△64.5%	△41.9%
(営業利益率)	(10.1%)	(6.4%)	(4.0%)	(△6.1P)	(△2.4P)
経常利益	183	111	61	△66.4%	△44.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	125	75	18	△85.1%	△75.1%

(注)火災事故(東京都多摩市)の影響額

売上原価(工事損失引当金)37億円

特別損失(火災損害等損失)31億円

合計68億円

(単位：億円、単位未満切捨)



【連結】貸借対照表

	前第2四半期末 平成29年9月30日	前期末 平成30年3月31日 ①	当第2四半期末 平成30年9月30日 ②	増減 ②－①
流動資産	2,515	2,701	2,637	△64
固定資産	616	596	589	△7
資産合計	3,132	3,297	3,226	△71
流動負債	1,668	1,845	1,664	△180
固定負債	339	228	259	31
負債合計	2,007	2,073	1,924	△149
純資産	1,124	1,224	1,301	+77
負債・純資産合計	3,132	3,297	3,226	△71
有利子負債(億円)	438	399	328	△70
D/Eレシオ※(倍)	0.39	0.33	0.25	△0.07P
自己資本比率(%)	35.6	36.9	40.1	+3.2P

- ・現金預金の減少 (△183)
- ・受取手形・完成工事未収入金等の増加 (+124)
- ・有価証券の減少 (△75)
- ・その他流動資産の増加 (+49)

- ・支払手形・工事未払金等の減少 (△76)
- ・転換社債型新株予約権付社債の減少 (△82)
- ・工事損失引当金の増加 (+36)
- ・火災損害等損失引当金の増加 (+29)
- ・その他流動負債の減少 (△79)

- ・資本金の増加 (+41)
- ・資本剰余金の増加 (+41)

※ D/Eレシオ:有利子負債/自己資本(純資産－新株予約権－非支配株主持分)

(単位:億円、単位未満切捨)



II. 平成31年3月期 第2四半期個別決算の詳細

【個別】完成工事高・完成工事総利益



平成30年3月期 第2四半期累計期間		平成31年3月期 第2四半期累計期間			
	実績	期初予想	実績	前年同期比	期初予想比
				差異	差異
完成工事高	169,959	167,000	154,577	△9.1%	△7.4%
土木工事	64,700	60,000	55,475	△14.3%	△7.5%
建築工事	105,258	107,000	99,101	△5.8%	△7.4%
完成工事総利益	27,905	21,400	16,543	△40.7%	△22.7%
(完成工事総利益率)	(16.4%)	(12.8%)	(10.7%)	(△5.7P)	(△2.1P)
土木工事	16,158	10,100	10,820	△33.0%	+7.1%
	(25.0%)	(16.8%)	(19.5%)	(△5.5P)	(+2.7P)
建築工事	11,746	11,300	※ 5,722	△51.3%	△49.4%
	(11.2%)	(10.6%)	(5.8%)	(△5.4P)	(△4.8P)

※ 火災事故(東京都多摩市)に係る工事損失引当金の影響額 △37億円 (単位:百万円、単位未満切捨)

【個別】受注高



平成30年3月期
第2四半期累計期間

平成31年3月期
第2四半期累計期間

	実績	期初予想	実績	前年同期比	期初予想比
				差異	差異
受注高	135,041	205,000	211,604	+56.7%	+3.2%
土木工事	33,896	60,000	99,253	+192.8%	+65.4%
国内	30,434	57,000	93,698	+207.9%	+64.4%
海外	3,461	3,000	5,555	+60.5%	+85.2%
建築工事	101,145	145,000	112,350	+11.1%	△22.5%
国内	93,705	132,000	102,691	+9.6%	△22.2%
海外	7,439	13,000	9,659	+29.8%	△25.7%

(単位：百万円、単位未満切捨)

【個別】繰越高



	前第2四半期末 平成29年9月30日	当第2四半期末 平成30年9月30日	増減	前期末 平成30年3月31日
繰越高	378,065	475,538	+25.8%	417,978
土木工事	195,303	265,489	+35.9%	221,678
国内	180,811	252,011	+39.4%	210,693
海外	14,492	13,477	△7.0%	10,984
建築工事	182,761	210,048	+14.9%	196,300
国内	166,217	194,583	+17.1%	180,412
海外	16,544	15,465	△6.5%	15,887

(単位：百万円、単位未満切捨)



土木

カンボジア 洪水多発地域における緊急橋梁架け替え計画

発注者：カンボジア王国公共事業運輸省
工期：平成30年6月～平成32年9月
工事場所：カンボジア王国

建築

30新庁建 第SK-1号 結城市新庁舎建設工事

発注者：茨城県結城市
工期：平成30年9月～平成32年7月
工事場所：茨城県



土木

鳥取自動車道智頭用瀬トンネル南工事

発注者：国土交通省中国地方整備局
工期：平成27年7月～平成30年7月
工事場所：鳥取県

建築

ビエンチャン国際空港ターミナル拡張事業

発注者：ラオス人民民主共和国公共事業運輸省民間航空局
工期：平成27年12月～平成30年9月
工事場所：ラオス人民民主共和国



III. 平成31年3月期通期の業績見通し

【連結】通期業績予想



平成30年3月期		平成31年3月期			
実績	期初予想 ①	修正予想 ②	期初予想比 ②－①	修正予想の 対前期比	
売上高	377,020	403,000	369,000	△34,000	△2.1%
売上総利益	57,354	51,500	42,600	△8,900	△25.7%
(売上総利益率)	(15.2%)	(12.8%)	(11.5%)	(△1.2P)	(△3.7P)
販売費及び 一般管理費	21,640	22,300	22,300	—	+3.0%
営業利益	35,714	29,200	20,300	△8,900	△43.2%
(営業利益率)	(9.5%)	(7.2%)	(5.5%)	(△1.7P)	(△4.0P)
経常利益	34,767	28,500	19,500	△9,000	△43.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	23,862	19,500	11,000	△8,500	△53.9%

(単位：百万円、単位未満切捨)

(注)火災事故(東京都多摩市)の影響額
売上原価(工事損失引当金)37億円

特別損失(火災損害等損失)31億円

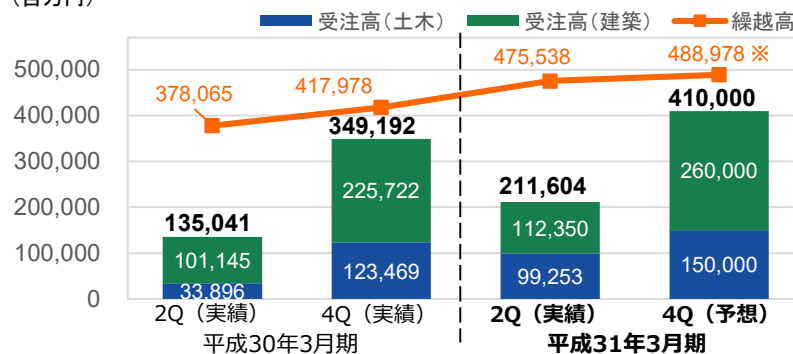
合計68億円

【個別】受注高予想



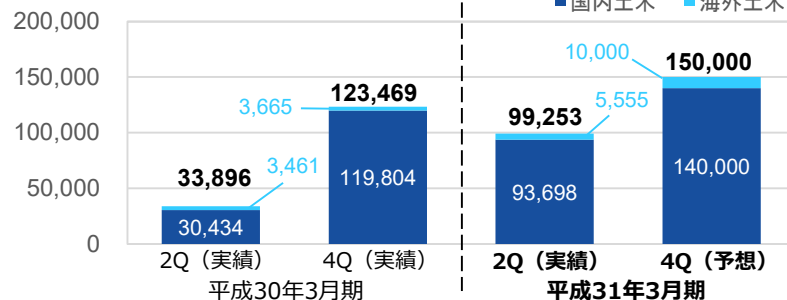
	平成30年 3月期	平成31年3月期		
	実績 ①	期初予想	修正予想 ②	修正予想の 対前期比
受注高	349,192	410,000	410,000	+17.4%
土木工事	123,469	150,000	150,000	+21.5%
国内	119,804	135,000	140,000	+16.9%
海外	3,665	15,000	10,000	+172.8%
建築工事	225,722	260,000	260,000	+15.2%
国内	209,380	235,000	235,000	+12.2%
海外	16,342	25,000	25,000	+53.0%

(百万円) 個別受注高・繰越高の推移

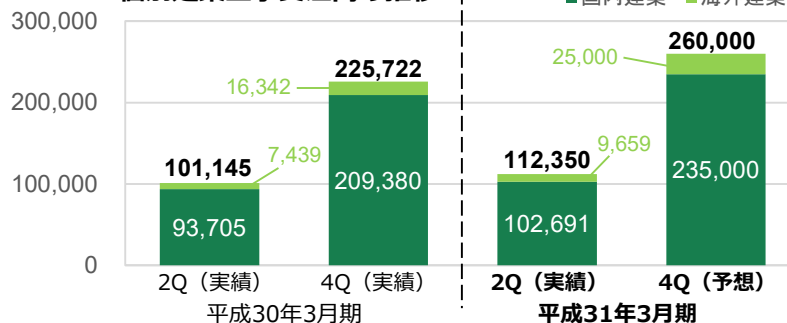


※ 以下の数式により便宜的に算出した数値です。
「平成30年3月期末繰越高」+「平成31年3月期予想受注高」-「平成31年3月期予想完成工事高」

(百万円) 個別土木工事受注高の推移



(百万円) 個別建築工事受注高の推移





【個別】完成工事高・完成工事総利益予想(通期)

平成30年3月期		平成31年3月期			
実績	期初予想 ①	修正予想 ②	期初予想比 ②-①	修正予想の 対前期比	
完成工事高	343,468	370,000	339,000	Δ31,000	Δ1.3%
土木工事	127,473	140,000	130,000	Δ10,000	+2.0%
建築工事	215,994	230,000	209,000	Δ21,000	Δ3.2%
完成工事総利益	53,896	48,300	40,300	Δ8,000	Δ25.2%
(完成工事総利益率)	(15.7%)	(13.1%)	(11.9%)	(Δ1.2P)	(Δ3.8P)
土木工事	28,307	23,600	23,600	—	Δ16.6%
	(22.2%)	(16.9%)	(18.2%)	(+1.3P)	(Δ4.1P)
建築工事	25,588	24,700	16,700	Δ8,000	Δ34.7%
	(11.8%)	(10.7%)	(8.0%)	(Δ2.7P)	(Δ3.9P)

(単位：百万円、単位未満切捨)



年間配当金

	中間配当	期末配当	合計
平成30年3月期 (実績)	10 円	15 円 (内、特別配当5円)	25 円 (内、特別配当5円)
平成31年3月期 今回予想 ※平成30年5月10日公表 期初予想から変更なし	(実績) 15 円	15 円	30 円

安定配当

年2回の配当を継続



「安藤ハザマ 次世代エネルギープロジェクト」

👉 水素社会の到来を見据えた広域的省CO₂プロジェクト

👉 国土交通省の「平成30年度第1回サステナブル建築物等先導事業（省CO₂先導型）」に採択

👉 3つのマネジメントを構築し、統合的に運用

①CO₂フリー水素(注)などの新しいエネルギーの利活用を目指した「次世代型省CO₂コージェネレーションプラントによるエネルギー供給の計画運用マネジメント」

②自らの需要電力を削減し、他の建物へ電力融通を増す「省エネルギーシステムによるエネルギー需要の計画運用マネジメント」

③発電した省CO₂電力を離れた需要拠点に送電する「自己託送による広域的エネルギー融通マネジメント」

次世代型省CO₂
コージェネレーションプラントによる
エネルギー供給の計画運用マネジメント

省エネルギーシステムによる
エネルギー需要の計画運用マネジメント

安藤ハザマ 次世代型エネルギーマネジメントシステム

自己託送による
広域的エネルギー融通マネジメント

プロジェクトコンセプト



本資料はIRのためのスライド集であり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料は株式会社 安藤・間の事業及び業界動向についての株式会社 安藤・間による現在の予定、推定、見込みまたは予想に基づいた将来の展望についても言及しています。これらの将来の展望に関する表明は、様々なリスクや不確実性を含んでおります。